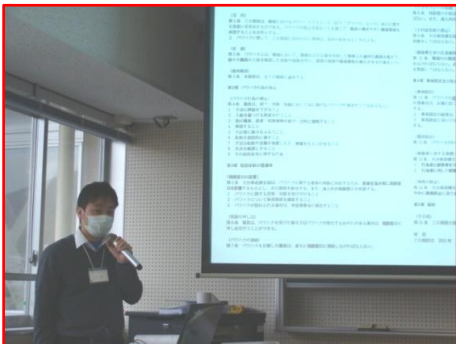


大分県医療・福祉労働組合連合会（大分県医労連）  
〒874-0938 大分県別府市末広町 6-27 ミッドビル 2B  
Tel : 0977-75-7556 Fax : 0977-75-7560  
E-mail : [irouren3984@bloom.ocn.ne.jp](mailto:irouren3984@bloom.ocn.ne.jp) ホームページ : <http://oita-irouren.net/>

平成 24 年 12 月 11 日発行

## 第23回人間らしく働くための九州セミナー in 長崎!!

11月10日11日に「人間らしく働くの九州セミナー」が長崎県で開催され、九州・沖縄をはじめ500名を超える参加者がありました。初日に行った講演では、笹山尚人弁護士の「それ、パワハラです～働きやすく元気の出る職場をめざして」で、パワハラ被害に対しての労働組合が仲間を守る立場で積極的に関わることの重要性が強調され、職場づくりに向けた提言も行われました。翌日の分科会では、九州・沖縄各地から寄せられた報告レポートは過去2番目に多い101の演題だったそうです。第1分科会の「ハラスメントをなくす働きやすい職場をめざして」では、大分県医療生協労組の岩崎さんが“パワハラ防止委員会の発足と取り組み”を報告しました。中でもパワハラ規定



後、いくつかの改善要望が労組から理事会に出され①相談窓口がわかりづらい②パワハラの認定は、理事会が行うことになっているが現場では声も尊重して欲しいと要望があり、相談窓口が理事会側1カ所だったのを労組側も設置し、窓口を2カ所にし相談用紙と回収箱を設置し、広く相談を受けることなどを労使間で合意したとのことでした。また寄せられた事案に対しては労組が積極的に問題に関わるように再発防止に努めています。

後、いくつかの改善要望が労組から理事会に出され①相談窓口がわかりづらい②パワハラの認定は、理事会が行うことになっているが現場では声も尊重して欲しいと要望があり、相談窓口が理事会側1カ所だったのを労組側も設置し、窓口を2カ所にし相談用紙と回収箱を設置し、広く相談を受けることなどを労使間で合意したとのことでした。また寄せられた事案に対しては労組が積極的に問題に関わるように再発防止に努めています。



<http://oita-irouren.net/>

## 第44回精神医療関係労組全国交流集会に参加して!

11月10日～11日、静岡県伊東市で開催し12県、27病院労組62名が参加しました。1日目は、伊勢田堯先生の講演「精神科医療の動向と精神科病院労組への期待」というテーマで行われました。先生は、海外の精神科医療の現状と日本の現状を比較し今後は、地域医療を中心とした医療の必要性。理想を高く持ち、理想主義と現実主義との総合を目指すべき新しい時代の精神医療として「人間中心の精神医療」と総じて講演がありました。その後、基調報告と4グループに分かれ分散会を行いました。2日目は、前日の分散会と各病院労組の取り組み、問題点、困っているようなことを出し、議論、意見交換を行いました。今回精神医療関係労組全国交流集会に参加し、自分の視野の狭さ、新しく開いていく姿勢、医療看護だけではなく、組合活動等に生かしていかなければならないと実感しました。地域の問題など率直な意見交換ができ、交流を深めることができました。

【報告：山本病院労組】

## ☆ お知らせ ☆

日本医労連九地協  
共済推進交流のご案内

2013年1月19日(土)  
13時30分～20日(日)  
12時 沖縄レインボ  
ーホテルで開催されます。  
各単組・支部の多数  
のご参加をお願いします。  
お申込みは、大分県  
医労連書記局まで!



おたのびのじやんぼ・13時30分～19時30分  
のじやんぼです。

給食部門正規職員は、職場復帰となりました。委託業者と一緒に業務をすることになりました。

④ 傷病等により11月1日以降、勤務できない人は、就業規則に則り、真摯に対応する。

③ 給食部門職員の処遇等に関する退職を選択した職員については、年次有給休暇等、勤務条件における不利益が発生しないように配慮する。

② 給食部門職員の処遇に関する給食部門職員への配属及び給食部門職員の業務内容及び勤務体制の件について、法律及び規則遵守の上、合意する。

① 正常な労使関係を構築しコミュニケーションを深めグループの発展に努める。

前回の「給食部門委託業者問題」に関して経営者側は「給食部門委託業者への切り替えについて白紙撤回」はしませんと回答しました。しかし、

労働組合とはなんぞさ? 19